

令和元年度
「男女共同参画週間」キャッチフレーズ
(内閣府募集)

【最優秀作品】

「男女共同参“学”」
「知る 学ぶ 考える
私の人生 私がつくる」

「学び」を通じて、女性も男性も、一人ひとりが多様なライフキャリアの形成と選択ができる社会の実現に向けたキャッチフレーズです。



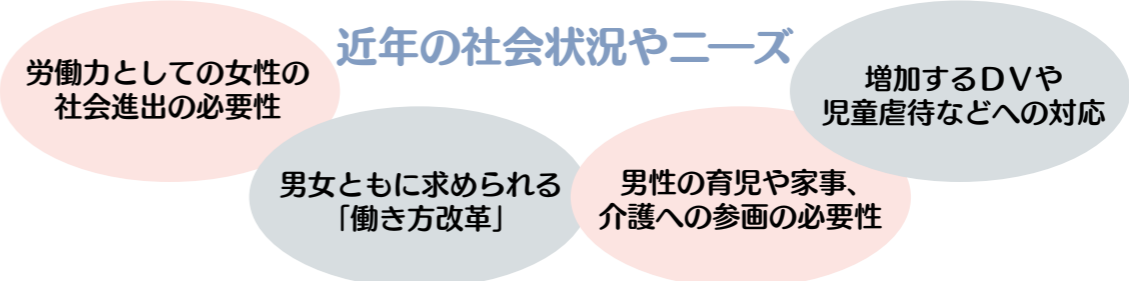
▲今年度のポスター

平成11年6月23日に「男女共同参画社会基本法」が公布・施行されたことを受け、男女共同参画推進本部（内閣府）が毎年6月23日～29日を「男女共同参画週間」と定め、男女共同参画に関する取り組みを全国的に実施することとしています。

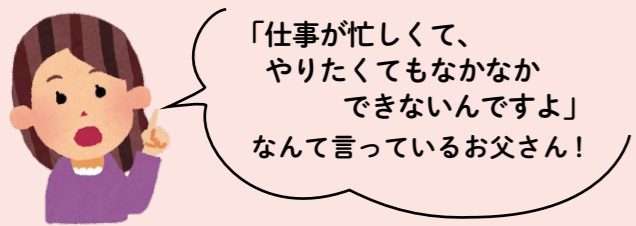
毎年6月23日～29日は「男女共同参画週間」です。

市では「ひと・まちが輝く 未来創造・港湾都市 MAIZURU」を都市像に掲げ「次代を担う若者や子どもたちに夢と希望を お年寄りには感謝を」を基本理念とする第7次舞鶴市総合計画が4月からスタートしました。そのまちづくり戦略の一つ「心豊かに暮らせるまちづくり」では、市民一人ひとりが夢や希望を叶え、心の豊かさや生きがいを持って暮らすことができるよう、あらゆる分野で、男女が互いの人権を尊重しながら参画し、個性に応じて能力が発揮できる社会の実現に向けて「女（ひと）と男（ひと）」とが自分らしく輝くことができるまちづくり」に取り組むこととしています。平成26年度には、男女共同参画社会の実現に向け「舞鶴市男女共同参画推進条例」を制定するとともに、現在は「男女共同参画計画（まいプラン）」（第3次）によりさまざまな施策や啓発活動に取り組んでいきます。

男女共同参画の推進に向けた今年度の取り組み



男性の皆さん。おうちで家事をやっていますか？
日常生活であなたも実践！
名前のない家事って何だろう？



「仕事が忙しくて、やりたくてもなかなかできないんですよ」
なんて言っているお父さん！

料理・お風呂掃除・洗濯・ゴミ捨てなどの「名前のない家事」ではなく、日常的に行われているにも関わらず「家事」だと認識されていない小さな「家事」があります。例えば、お風呂に入る時、くつ下やパンツ・シャツを裏返しのまま洗濯機に放り込んでいませんか？お母さんは、あなたのひっくり返った下着や服を表に戻して干しています。このような本来しなくてもよい「作業」に実は時間と手間がかかっているんです。

ちょっとした家族の配慮で家事が軽減されるということに気が付いてほしい。そして、家族のために、毎日家事をやってくれている人に感謝の気持ちを持ってほしい。その気付きから「男女共同参画」が始まるのではないのでしょうか。

名前のない家事 LIST

- 玄関でぬぎっぱなしの靴の片づけ、下駄箱へ靴を入れる。揃える。
- 裏返しに脱いだ衣類・丸まったくつ下をひっくり返す。
- 服は脱ぎっぱなしにせず洗濯かごへ入れる。
- トイレトペーパーの補充・交換
- 飲み終わったコップやペットボトル・空き缶を片づける・洗う。
- シャンプーや洗剤などの補充・詰め替え
- 資源ごみの分別・仕分け
- 子どもが散らかしたおもちゃなどの片づけ
- お風呂や洗面所の排水溝の掃除
- 食事の献立を考える。 などなど

(参考:男女共同参画通信(VOL.47)京都市男女共同参画推進課発行)

男女共同参画計画「まいプラン」

令和元年度の主な取り組み

- 1 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり
- 2 男女が共に参画し、活躍できる環境づくり
- 3 男女が共に安心して暮らせるまちづくり

意識づくり・啓発

- 次代を担う若い世代や男性をターゲットに、啓発事業を展開。関係課と連携して効果的に実施。ターゲットを意識した広報を展開し、参加者増を目指す。
 - ◇「男性の家事参加」についての講演会（7月13日(出) 講師:コウケンテツ氏
 - ◇「育メン講演会・実地体験」を開催（11月）
 - ◇学生への男女共同参画意識講座を開催（時期未定）
 - ◇まいづるネットワークの会の男性料理教室（5月～11月）

女性活躍推進、ワーク・ライフ・バランスの向上等

- 市内関係機関との連携を深め、意見交換会を開催。
- 「女性活躍のまちづくり」をテーマにしたポータルサイトを立ち上げ、頑張る女性や市内事業所のワーク・ライフ・バランス向上の取り組みなどを紹介。起業や就職は舞鶴で！と女性に選んでもらえるまちを目指す。

舞鶴オリジナルのワーク・ライフ・バランスの仕組みの構築へ

DV被害者支援・防災対策等

- 府や関係機関との連携を密にし、DV被害者への支援策を強化
- 「舞鶴市DV対策基本計画」の改定

